

「安心して子どもを生み、育てる環境づくり」をめざして――



しかし、核家族化の進行に伴い、子育てに対する負担感や不安感を感じている家庭も増えています。このため、子育てについて不安感などをもつ家庭に対し、子育てに関する各種相談や情報提供などを充実し、子育て家庭への経済的支援を推進していくことで家庭における子育てを支援していきます。

## 2 子育てと仕事の両立支援

(1) 子育て相談などの充実

(2) 子育て家庭への経済的支援の推進

**4 子どもの健康と福祉の充実**

安心して子どもを生み、育てられるよう、母子保健医療体制の充実をはかるとともに、子どもの健康づくりを推進していきます。社会的な保護や援助を必要とする子どもや家庭に対するは、個々に応じた適切な支援を行ない、子どもの福祉の向上に努め、子どもの人権を守ることに努めていきます。また、疾病の予防と早

子どもを安心して生か育てながら、  
とができる環境づくりのためには、  
良好な居住環境が必要です。そこで、  
生活にゆとりと安心を感じられるよ  
う子育てに配慮した整備を進めると  
ともに、子どもが安全にのびのびと  
遊び、自然とふれあいながら生活す  
ることのできるまちづくりを進めて  
いきます。

3 備に努め、更に、低年齢児童の拡充  
放課後児童の健全な育成を図るために  
の諸施設の改善・見直しを含めた保  
育システムの多様化・弾力化を進め  
ていきます。

(4) (3) 実  
(2) (1) 多様な保育サービスの拡充  
企業における子育て支援の充  
実

放課後児童対策の充実  
男女共同参画による子育ての充  
実

子どもを育む環境づくり  
推進

社会は大きく変化し、地域における子育て機能の希薄化が指摘されています。このため、地域が一体となつて子どもを育てていくという意識を高め、子どもを育む新たなコミュニケーションづくりを進めるとともに、健やかに育む地域活動を推進します。

また、自然の中で遊ぶ機会や、子ども同士がお互いに協力したり、競い合ったりしながら共通の体験を積む機会が減少している中で、今日の生活環境に対応した子どもの健全育成を図るために、多様な体験の場と機会

ご意見を  
お待ちしてます

この児童育成計画(素案)について、  
ご意見などをお待ちしています。  
おはがきなどで下記へ

●問い合わせ  
〒350-1380 狹山市役所

（1）地域における子育て支援  
（2）地域における体験的活動の促進  
（3）地域における人材の活用と育成  
**6 子どもの可能性を伸ばす教育の充実**

情報化や国際化の進展など社会環境が変化する中で、子どもを取り巻く環境も変化しています。子どもの個性を生かし、子どもが自ら考える力や行動力を育成し、時代の変化に対応した多様な教育を推進します。

また、学校・家庭・地域の連携を深め、教育環境の向上を図ります。

さらに、子どもが市民の一人として、主体的に社会参画できるよう、子どもの意見を尊重し、権利を守るまちづくりを進めていきます。

（1）家庭教育の充実

（2）幼稚園教育の充実

（3）小学校教育の充実

（4）体験的学習の充実

（5）子ども参画社会づくりの充実

以上の内容を基本に、事業内容などについての細部の検討などを実施しています。

## 児童育成計画策定の背景

児童をとりまく環境は、世帯規模の縮小や女性の社会進出などを背景として、大きく変動してきています。

市では、8月10日号でお知らせしました児童育成計画策定についての意識調査結果などをふまえ「狹山市児童育成計画（エンゼルプラン）」策定の検討を進めています。

今回は、「児童育成計画策定の現在までの考え方について」紹介します。「ご意見などがある」といいたらおはがきなどで、ただきたいと考えています。

**狹山市児童育成計画（草案）について  
ご意見をお伺いします**

めています

計画の性格

自立性や社会性が育ちにくくなるなどの影響が懸念されています。また、核家族化などによつて子育て家庭の不安が増大しているとともに、子どもの人権に関わる問題も生じています。

こうした中、安心して子どもを生み育てられる環境づくりや子どもが

○策定の趣旨、計画期間および計画の整合性をはかつた計画です。

- 基本理念
- 狹山市の子どもと家庭をめぐる問題と課題
- まちづくり

○子どもを安心して出産し、子育てができるまち  
○子どもの権利が最大限尊重されるまち  
○子育てを地域全体で支え合つまち  
以上の3つを基本理念に掲げ、検討会議を設立する。  
**基本理念**

## ○ 状と課題 ○ 基本方針 ○ 基本施策

少子化が進む中、子どもや子どもを持つ家庭をとりまく環境は大きく変化しています。

以上の3つを基本理念に掲げ、検討を進める。

A black and white photograph capturing a moment of interaction between a woman and two young children in what appears to be a dining or feeding area. The woman, positioned on the right, is seated at a table and is in the process of handing a small object, possibly a piece of food, to a baby seated across from her. The baby is looking towards the woman. In the background, another child is visible, seated at the same table. The room is characterized by large windows that provide a view of the outside environment.

このような状況の中、国では、平成6年12月に、「今後の子育て支援のための施策の基本的方向について（エンゼルプラン）を策定し、社会全体での子育て支援策を総合的・計画的に推進していくこととしています。これらの計画に盛り込まれている事業については、地方公共団体が実施主体となるものがほとんどであります。都道府県および市町村においては、各地域の特性を踏まえ、住民の多様なニーズに応じた計画を策定し、積極的に児童育成の基盤整備を推進することが要請されています。

こうしたことから、当市におきましても、児童を取りまく現状や保育ニーズなどの現況を踏まえ、今後の子育て支援を計画的に取り組むため児童育成計画の策定に向け検討を進

施策の基本的方向について「および  
県の『埼玉県育て支援総合計画』上  
の整合性をはかった計画です。

## ○策定の趣旨、計画期間および計画 の basic 理念

## ○狹山市の子どもと家庭をめぐる現 状と課題

## ○基本方針

## ○基本施策

### ○計画の構成

### ○策定の趣旨

少子化が進む中、子どもや子ども  
を持つ家庭をとりまく環境は大きく  
変化しています。  
子どもたちが自然とふれ合いなが  
ら遊ぶ機会や、子ども同士でふれあ  
う機会の減少などにより、子どもの

方向性を示すものです。

## 基本理念

- 子どもを安心して出産し、子育てができるまち
- 子どもの権利が最大限尊重されるまち
- 子育てを地域全体で支え合つまち以上3つを基本理念に掲げ、検討を進める。

### 1 家庭における子育て支援

家庭は、子どもが健やかに育つ基本的な場であり、家庭が果たす役割は重要です。

子どもは、家庭に喜びや明るさをもたらすと共に親の愛情に支えられ社会生活に必要な生活習慣などを身